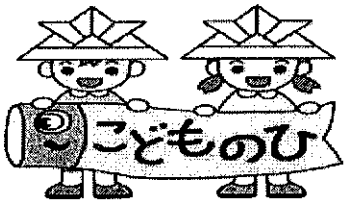
The Hawaii Japanese School　　（2014 年 5 月 10 日）
学　校　だ　よ　り　（5）
事務所：947-3111　授業日：291-1591　http//www.hjschl.org　e-mail　info@hjschl.org

こどもの日について

ハワイの素晴らしい環境の中で過ごしていると、時々、季節感を失いかけてします。先週は、新聞で兜を作り、カラフルな鱗をつけた鯉のぼりを持って走りまわる幼稚部の子どもたちを見て、５月５日の「こどもの日」を思い出しました。５月５日を「こどもの日」にしているのは日本と韓国ぐらいです。「世界こどもの日」は１１月２０日です。これは「こどもの権利宣言」「こどもの権利条約」が採択された日に由来します。世界各国では、それぞれで月日を決めています。古来、日本では「端午の節句」（５月５日）として男の子の健全な成長を願う日でした。もちろん女子には「桃の節句」（３月３日）が同様にあります。健全な成長を願いながら子どもを大事にしてきた日本文化の一つです。いにしえから伝わる思いを忘れないでほしいものです。



オアシス運動について考えてみました

先週、中学３年生の社会科の授業をさせて頂きました。その中で挨拶の意義について話しました。保護者の方は懐かしいかもしれませんが、昭和の時代、特に小学校で盛んに行われ、現在も推進されている「オアシス運動」について考えてみました。

おはようございます　：一日を気持ち良く過ごすための言葉です。笑顔で元気よく交わされる”おはようございます”は、一日分の活力を与えます。家族で、友達と、教員と、関係者と交わすことでお互いが良い気持ちになる魔法の言葉です。

ありがとうございます　：“感謝”をあらわす言葉です。”ありがとう”とは”有難いこと”直面している様々な出来事を”めったにない貴重な出来事”としてとらえ、その事に感謝を表す言葉です。”ありがとう”の“あ”が”あたりまえ”の“あ”になってはいけません。ありがたいから感謝につながる、あたりまえと思えば、感謝どころか感動も感激さえも生まれないのです。相手を敬い、明るく温かい”ありがとう”という感謝の言葉です。

しつれいします　：”私の礼を失する行為をお許し下さい”という意味が込められています。また、明るく笑顔で”失礼しました”と言われると心洗われます。”当たり前のことを、当たり前に、徹底してやることは”本当に“有難い行為”です。

すみません　：謝罪の言葉、自分に非があることを反省する言葉です。人間誰でも失敗や間違いを犯しますが、失敗や間違いを犯したあとの行動や考え方が、人間的な成長に大きな影響を与えます。「過ちを改めざるこれを過ちという」有名な論語の一節です。「すみません」という言葉は、素直に自分の過ちを認め反省し、真の過ちを避けるために用いられる言葉です。意識的に反省をする習慣を身に付け、自分の欠点を戒めようという日々の心がけが人間性のレベルを高みに押し上げます。”すみません”と素直に言えることは、自分自身のいたらなさを反省し、そこから努力する謙虚な姿勢へ結びつける第一歩です。

人間関係が殺伐とした砂漠のようなものになりがちな現代において、これらの言葉の意味と重要性を考え、これらの言葉でオアシスのような人間関係を構築していきましょう。家庭でも「オアシス運動」を推進することは、ハワイに根付く”オハナ”の精神を受け継ぐことにもなると思います。

個人懇談が始まります(お知らせ)

５月２４日、３１日、６月７日に個人懇談が行われます。よろしくお願いします。